

『児童発達支援自己点検及び評価シート』

作成日：平成31年2月26日

事業所名：運動療育FCのあ

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
1 環境・ 体制整備	①支援内容にあった指導訓練室・相談スペース等の確保	両方とも確保できています。体の大きさ、性格、障害特性を考慮しています。
	②職員の専門性・配置数 あい・さかいサポートリーダーの配置の有無	児童指導員、強度行動障害基礎研修修了者等の有資格者を配置しており、必要人数よりも多い職員を配置しています。 あい・さかいサポートリーダーは配置しておりません。
	③送迎体制・添乗員の確保	人員配置を確認し、送迎しています。
	④合理的配慮の視点に基づく環境整備	現在来ていただいているお子さまには対応できています。全体に説明をしたり、個別で説明をしたりとお子さまに合った対応をとっています。今後も様々なお子さまに対応していける様に検討していきます。
	⑤職員の健康診断の実施	年1回健康診断を受診しています。
2 業務改善	①アンケート等による利用児・保護者のニーズの把握とフィードバック	参観時にアンケートを書いてもらい、その内容を職員で共有し、保護者様の書いていただいた事には対応させてもらっています。
	②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修 (障害児通所支援事業者育成事業利用の有無)	様々な研修にも出席し、情報を共有しています。 ただし、研修に参加する人に偏りがあるため、今後は、色々な従業員にも参加の機会を促していきます。 障害児通所支援事業者育成事業の利用有り。
3 適切な支援の提供	①児童発達支援管理責任者による児童発達支援計画の作成（アセスメント・利用児及び保護者の意向確認・計画案の作成・会議開催・計画の保護者への説明及び交付）	保護者様と話し、施設での現在の事、今後の事、学校や家での様子を踏まえて、確認しながら交付までの順序に沿って対応しています。
	②モニタリングの実施、計画の見直し	最低6か月に1回は見直しを行っています。6か月になる前に保護者様から変更の依頼やこちらから相談させて頂くことがあります。
	③個別の課題に対応した活動内容・プログラム	メニューテーマは月に決まっていますが、一人一人に合わせた対応をしています。2週間に1回メニュー変更を行っています。 メニュー内容は年間予定で決まっているため、保護者様から「こんな運動をしてほしい」等の希望があった場合に

		えられないことがあります。
	④ミーティング等の実施	療育前に行っています。しかし、送迎時間が早い場合があるので、その時には療育後に確認を行う事があります。
	⑤支援内容の記録	一人一人のお子さまの支援内容に沿った記録を毎日書いて保管しています。
4 関係機関との連携	①サービス担当者会議への参加（障害児相談支援事業所との連携）	参加しています。こちらから相談させていただくこともあり、連携させてもらっています。しかしセルフプランのお子さまに対しては会議が行えていません。保護者様と連携させていただいています。
	②認定こども園・幼稚園・保育園、保健センター等との連携	園送迎のあるお子さまの事は送迎場所の確認やその日の様子を先生から教えてもらっています。しかし、すべてのお子さまの園と対応できているわけではないので、園の情報は保護者様との確認が中心になっています。
	③他の児童発達支援事業所、児童発達支援センター、障害福祉サービス事業所等との連携	放課後連絡会に参加させてもらっているので、その時に情報交換等をしています。サービス担当者会議でもお会いできた事業所とは連携を取っています。
	④（特に医療的ケアを必要とする利用児について）主治医や協力医療機関等との連携・連絡体制	医療行為は行っておりませんが、保護者様から情報を頂き、対応はとれる体制をとっております。
	⑤就学する際の移行支援（学校との引継ぎ・情報共有等）	放課後等デイサービスになっても通っていただける体制を整えています。お子さまが就学する際には、保護者様や送迎で学校に伺うことになっているお子さまは先生と話をさせていただいています。
	⑥「あい・ふあいる」の活用	活用していません。しかし、毎年事業所専用のサポートブックを保護者様に書いていただいています。過去の情報まで頂いているわけではないので、今後活用していける様に検討していきます。

5 保護者への説明責任等	①運営規定、支援内容、利用者負担の説明	運営規定、支援内容は契約時に説明させていただいていません。一人一人のご家族に対して利用に必要な金額を説明させていただいています。
	②保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	ご相談があった時には真摯に対応させていただいています。基本は管理者が対応するようにしていますが、情報を共有した上で従業員の方にも対応して頂くことがあります。
	③会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	保護者様専用のブログにて日々の活動内容を配信しています。2週間に1回は行ったメニューの写真を掲載し、保護者様たちに何を行っていたのかを見ていただける形をとっています。
	④日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	限られた時間ではありますが、お子さまが行った事、活動内容をその日の療育後にメニューで使う道具の写真を使用して保護者様に報告させていただいています。
	⑤おやつ代等実費徴収している費用にかかる領収書の発行、精算報告	精算報告は年に1回12か月分を記載したおやつ代收支報告書を配布しています。
	⑥身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	契約時に記録の義務と報告を保護者様に説明しています。身体拘束にならないような支援方法を話し合い、取り組んでいく事を心がけています。
6 非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、感染症マニュアル、事故対応マニュアルの整備と職員への周知	ファイルに保管し、いつでも見られる様にしていますが、全スタッフがより見やすくなる様に張り出し等を検討しています。
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	月1回それぞれの災害に対応した避難訓練を行っています。年2回消防署に来ていただいて訓練も行っています。
	③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有	ヒヤリハットは随時書く様にしています。書いた事は職員で周知し、月ごとにまとめ保管しています。

7 その 他	①地域との交流	事業所内での活動が中心になっています。地域交流が出来る様に今後検討していきます。
--------------	---------	--

(児童発達支援) 保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表：平成 31 年 4 月 1 日

事業所名 運動療育 FC のあ【児童発達支援】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88%	12%			広いので、子供ものびのび活動しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	88%			12%	先生が多すぎと思うくらいです。
	③	生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境 i になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適正になされているか	75%	13%		12%	わかりやすいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	75%	25%			以前行った時、とてもきれいでした。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	100%				最初に支援計画を詳しく説明してくださいました。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%				とても細かく支援内容を設定されていると思います。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%				行われていると思います。毎回写真付きで行った事を説明していただきます。
	⑧	活動プログラム iii が固定化しないように工夫されているか	100%				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子と活動する機会があるか	13%	12%	25%	50%	交流は無いですが、それは希望していない。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				丁寧すぎます。
	⑪	児童発達支援がガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%				きちんと丁寧に説明してくださいました。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング iv 等)が行われているか	75%			25%	いつも気にかけてくださり、ありがたいです。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題	100%				

		について共通理解ができているか					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				毎回面談みたいな感じです。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13%	25%	12%	50%	保護者同士の連携は無いですが、今の所無くても困っていません。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%				相談した時の対応は、とても早く、助かりましたし、安心しました。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				はい。配慮してくださっています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等にて、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	63%			37%	・HPを見てないです。 ・あまりHPを見ないので、わかりません。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%				十分すぎるくらい注意されているので、安心です。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25%	25%		50%	最初の契約時に説明がありました。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われているか	13%	25%	12%	50%	行っているか、わかりません。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	100%				火曜日をいつも楽しみにしています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	100%				堺北からFCのあに来る事になり、不安はありましたが、今は満足しています。

小数点第2位以下切り捨て*

(注釈)

- i 「本人に分かりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人に分かりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常性買う全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画の事です。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動の事です。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせる事が想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方などを学ぶ事により、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

『放課後等デイサービス自己点検及び評価シート』

作成日： 2019年2月26日

事業所名： 運動療育FCのあ

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
1 環境・ 体制整備	①支援内容にあった指導 訓練室・相談スペース等の 確保	両方とも確保できています。体の大きさ、性格、障害特性を考慮しています。
	②職員の専門性・配置数 あい・さかいサポートリー ダーの配置の有無	児童指導員、強度行動障害基礎研修修了者等の有資格者を配置しており、必要人数よりも多い職員を配置しています。 あい・さかいサポートリーダーは配置しておりません。
	③送迎体制・添乗員の確保	人員配置を確認し、送迎しています。
	④合理的配慮の視点に基づ く環境整備	現在来ていただいているお子さまには対応できています。全体に説明をしたり、個別で説明をしたりとお子さまに合った対応をとっています。今後も様々なお子さまに対応していける様に検討していきます。
	⑤職員の健康診断の実施	年1回健康診断を受診しています。
2 業務改善	①アンケート等による利用 児・保護者のニーズの把握 とフィードバック	アンケートを書いてもらい、その内容を職員で共有し、保護者様の書いていただいた事には対応させてもらっています。
	②職員の支援技術の向上・ 虐待防止等の研修 (障害児通所支援事業者 育成事業利用の有無)	様々な研修にも出席し、情報を共有しています。 ただし、研修に参加する人に偏りがあるため、今後は、色々な従業員にも参加の機会を促していきます。 障害児通所支援事業者育成事業の利用有り。
3 適切な 支援の 提供	①児童発達支援管理責任 者による放課後等デイサ ービス計画の作成(アセス メント・利用児及び保護 者の意向確認・計画案の 作成・会議開催・計画の 保護者への説明及び交付)	保護者様と話をし、現在の事、今後の事、学校や家での様子を踏まえて、確認しながら交付までの順序に沿って対応しています。
	②モニタリングの実施、計 画の見直し	最低6か月に1回は見直しを行っています。6か月になる前に保護者様から変更の依頼があった場合や、こちらから見直しの相談させて頂くこともあります。
	③個別の課題に対応した 活動内容・プログラム	メニューテーマは月に決まっていますが、一人一人に合わせた対応をしています。2週間に1回メニュー変更を行っています。

		メニュー内容は年間予定で決まっているため、保護者様から「こんな運動をしてほしい」等の希望があった場合に答えられないことがあります。
	④ミーティング等の実施	療育前に行っています。しかし、送迎時間が早い場合があるので、その時には療育後に確認を行う事があります。
	⑤支援内容の記録	一人一人のお子さまの支援内容に沿った記録を毎日書いて保管しています。
4 関 係 機 関 と の 連 携	①サービス担当者会議への参加（障害児相談支援事業所との連携）	参加しています。こちらから相談させていただくこともあり、連携させてもらっています。しかしセルフプランのお子さまに対しては会議が行えていません。保護者様と連携させていただいています。
	②学校との連携	学校送迎のあるお子さまの事は送迎場所の確認やその日の様子を先生から教えてもらっています。しかし、すべてのお子さまの学校と対応できているわけではないので、学校の情報は保護者様との確認が中心になっています。
	③他の放課後等デイサービス事業所、障害福祉サービス事業所等との連携	放課後連絡会で話をさせていただくことがあり、情報交換をさせていただくことがあります。あとは担当者会議等でお会いした時の情報交換が中心になっております。
	④（特に医療的ケアを必要とする利用児について）主治医等との連携・連絡体制	医療的ケアは行っておりませんが、保護者様から情報を頂き、対応できる体制をとっております。頂いた情報は職員が共有できるようにしています。
	⑤学校を卒業する際の就労移行支援（引継ぎ等）、就学前施設との連携（情報共有・引継ぎ等）	高校生までのお子様を対象にしているが就労に向けた引継ぎ等の移行支援についてはまだ上手に行う事が出来ていません。 放課後等デイサービス終了後への移行を円滑にするために保護者様や先生との積極的な情報共有に努めます。
	⑥「あい・ふぁいる」の活用	活用していません。しかし、毎年事業所専用のサポートブックを保護者様に書いていただいています。過去の情報まで頂いているわけではないので、今後活用していける様に検討していきます。

5 保護者への説明責任等	①運営規定、支援内容、利用者負担の説明	運営規定、支援内容は契約時に説明させていただいています。一人一人のご家族に対して利用で必要な金額を説明させていただいています。
	②保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	ご相談があった時には真摯に対応させていただいています。基本は管理者が対応するようにしていますが、情報を共有した上で従業員の方にも対応して頂くことがあります。
	③会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	保護者様専用のブログにて日々の活動内容を配信しています。2週間に1回は行ったメニューの写真を掲載し、保護者様たちに何を行っていたのかを見ていただける形をとっています。
	④日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	限られた時間ではありますが、お子さまが行った事、活動内容をその日の療育後にメニューで使う道具の写真を使って保護者様に報告させていただいています。
	⑤おやつ代等実費徴収している費用にかかる領収書の発行、精算報告	精算報告は年に1回12か月分を記載したおやつ代收支報告書を配布しています。
	⑥身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	契約時に記録の義務と報告を保護者様に説明しています。身体拘束にならないような支援方法を話し合い、取り組んでいく事を心がけています。
6 非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、感染症マニュアル、事故対応マニュアルの整備と職員への周知	ファイルに保管し、いつでも見られる様にしていますが、全スタッフがより見やすくなる様に張り出し等を検討しています。
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	月1回それぞれの災害に対応した避難訓練を行っています。年2回消防署に来ていただいて訓練も行っています。
	③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有	ヒヤリハットは随時記録しています。書いた事は職員で周知し、月ごとにまとめ保管しています。
7 その他	①地域との交流	施設の校区内にある中学校をお借りして、年4回程度ですが今年度はサッカーを行いました。今後も地域交流を増やしていける様に検討していきます。

(放課後等デイサービス) 保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表：平成 31 年 4 月 1 日

事業所名 運動療育 FC のあ【放課後等デイサービス】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	14%		6%	<ul style="list-style-type: none"> ・広いスペースで活動できています。 ・試合をする時は、もう少しスペースがあればいいと思います。 ・もう少し広ければと思います。 ・小さい子には十分だと思います。大きくなるとどうなるのかわかりません。 ・参観に行けていないので、申し訳ありません。 ・体が大きくなってきて、少し狭いようにも思うが、全体的に大丈夫だと思う。 ・動き回る事ができて、良いと思います。 ・特になし。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	8%	2%	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・完璧だと感じています。 ・充分だと思う。 ・FC のあさんに関しては、中学生、高校生のお子さんが通っていますし、サッカー経験者の方がより多く、指導してくださる方がいいのかなと思います。 ・特になし。 ・正直、専門性に関しては、知識はまだまだかなと感じる点が多いので、スキルアップを目指してほしいです。
	③ 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境 i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バイアフリー化や情報伝達等への配慮が適正になされているか	80%	13%		7%	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫された道具を使う事で必要な訓練ができ、お手本を示してもらえ、事で把握もしやすく配慮の塊です。 ・常に新しい道具を (大きな) 作ってくださっている事に感動しました。 ・特になし。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%	4%		2%	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよく過ごせる様に清潔に保たれていると感じます。 ・おやつ後は手際よく掃除機をかけ

						<p>て、清潔にしていると感じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おやつ後等テーブルもふいたり、掃除機もかけたり、してくださっています。 ・大変リラックスできる場所だと思う。 ・目の行き届く広さで、動けるスペースも確保されていると思います。 ・特になし。 ・冬場など感染症対策をして頂きたいです。床吹きや消毒(子供たちも)もきちんと行い、安心して利用できる環境を望みます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	98%	2%		<ul style="list-style-type: none"> ・分析力に驚きます。 ・具体的な療育案も出してくださり、実行していただいています。 ・苦手な部分を理解して、声かけや支援をしてくださっていると思います。 ・毎回、こちらの願いにそって、計画を立てていただいている。 ・十分されている。
	⑥	児童発達支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	79%	6%	15%	<p>いつもの確な支援内容を作成してもらえます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	96%	4%		<ul style="list-style-type: none"> ・その様に思います。 ・+αの支援をしていただいています。 ・十分されている。
	⑧	活動プログラム iii が固定化しないように工夫されているか	90%	6%	4%	<ul style="list-style-type: none"> ・都度工夫がなされています。 ・どのメニューも工夫され、楽しそうに取り組んでいるようです。 ・毎月、色々な事を工夫して支援してくださっているので、子供も楽しみにしています。 ・定期的にプログラム内容が変わり、楽しめていると思う。 ・新しい事が苦手な子供ですが、先生方が一緒に居て下さり安心していきます。 ・毎回楽しんでいる。

	⑨	小学校・中学校等との交流や、障がいのない子と活動する機会があるか	6%	18%	27%	49%	<ul style="list-style-type: none"> ・必要と思いません。 ・大変だと思うので、日頃の療育に専念する方がいいと思います。 ・こういう機会があるならぜひ参加したいです。 ・少ないように思う。 ・特になし。 ・この点は、全く交流がないので、今後検討して頂きたいです。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%	6%	4%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧でした。 ・特になし。
	⑪	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	94%	6%			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回細やかに説明をしていただいています。 ・利用する時、わかりやすく説明を受けました。 ・十分されている。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅣ等）が行われているか	31%	10%	20%	39%	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフさんの声かけを見て、学ぶ部分が多くあります。 ・特になし。 ・この点も研修等などで取り入れてほしいです。（保護者向け）
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	96%	4%			<ul style="list-style-type: none"> ・そう思います。 ・送った時には変わりはないか、迎えの時には、練習メニュー、その時の子供の様子など知らせてくれている。 ・子供の様子や取り組みを詳しく教えていただき、すごく助かっています。 ・十分されている。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	66%	8%	14%	12%	<ul style="list-style-type: none"> ・長く時間をとってもらえる事もあり、感謝しています。 ・やや少ないように思う。 ・入ったばかりなので、よくわかりません。 ・特になし。 ・⑤⑥⑦⑪にも言えますが、支援計画作成の面談は会う時間を考えていただきたいです。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10%	8%	45%	37%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談をしたい保護者がいたとしたら、その内容をスタッフが把握し、解決を導きそうな保護者に声をかけ、そことそこで会えばいい。 ・必要を感じていないので、無くて

						いい。 ・やや少ないように思う。 ・入ったばかりなので、よくわかりません。 ・特になし。 ・交流会も望んでいます。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86%	6%		8%	・迅速に動いてもらえ、対応等に不満はありません。 ・相談した事は、きちんと療育の場でも生かし、気を付けて下さっている。 ・入ったばかりなので、よくわかりません。 ・十分されている。 ・スタッフ間で連携が取れていない事を感じる事があります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	8%			・そう思います。 ・されているように思う。 ・十分されている。
	⑱	定期的に会報やホームページ等にて、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	66%	10%		24%	・細かでわかりやすいです。 ・見た事が無いです。すみません。 ・特になし。 ・HPが長らく更新されていない状態で現在の様子がわかりません。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	88%	4%		8%	・完璧です。 ・注意されていると思う。 ・特になし。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	37%	18%		45%	・説明してもらいました。 ・訓練予定の文を見ましたが、訓練内容は実際わかりません。 ・特になし。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われているか	23%	14%	2%	61%	・全てが完璧なので、間違いなくしていると思えます。 ・前回参加しています。 ・特になし。 ・年2回避難訓練等を行わないといけないので、その週はプログラム内容を変更してみてもいいと思います。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	8%		2%	・とても楽しみにしています。 ・毎週とても楽しみにしています。 ・どんな時でも休んだ事無いです。 ・とても楽しみにしています。

						<ul style="list-style-type: none"> ・週1回行くのを楽しみにしています。 ・楽しみにしています。 ・毎回楽しみにしている。
②③	事業所の支援に満足しているか	92%	8%			<ul style="list-style-type: none"> ・もちろん満足しています。 ・はい。できた時からずっと通っているの、好きなサッカーをさせてもらい、教えてもらい、本当にありがたいです。 ・大満足です。 ・何でも話しやすいと思っている。 ・送迎してもらえると助かります。 ・満足

小数点第2位以下切り捨て※

(注釈)

- i 「本人に分かりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人に分かりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常性買う全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画の事です。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動の事です。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方などを学ぶ事により、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。